

令和3年度(2021年度)

一般社団法人 宇部市スポーツコミッション

事業報告書

令和4年(2022年)5月

令和3年度（2021年度）事業実績報告書

I 総括

一般社団法人宇部市スポーツコミッションの令和3年度事業は、新型コロナウイルス感染症の影響もありチャレンジデーの延期、春のスポーツうべたんや子どもスポーツ夢教室が一部中止になるなどの影響があったが、チャレンジデー実行委員会はオンラインで開催し、スポーツコミッションフェスタやチャレンジデー&ウィークなどの各種事業は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を万全に行い、精力的に実施した。

また、事業実施にあたっては、市をはじめ宇部市体育協会、宇部観光コンベンション協会等関係団体と連携しながら、会員の皆様のご協力のもと各種事業を展開し、「スポーツを楽しむ元気なひとの元気なまち、健康長寿のまちづくり」を推進した。

II 事業概要

定款第4条に掲げる5事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 スポーツによる市民の健康増進・体力づくりに関する事業

誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、スポーツをすることで心身ともに元気な人を育てていくため、気軽に楽しむことができる参加型イベントや、体力に応じたスポーツ・レクリエーション活動を通じて、継続的にスポーツに取り組むきっかけづくりや仲間づくり、多世代交流の場を提供した。また、「する」「観る」「支える」という点から、それぞれの楽しみ方や関わり方を啓発することで生涯にわたる市民のスポーツ参画を促進した。

(1) チャレンジデーの実施（宇部市からの受託事業）（拡充）

9月1日（水）にチャレンジデー実行委員会をZoomでオンライン開催した。

10月27日（水）に5月実施が延期となっていたチャレンジデーが全国一斉に開催され宇部市はオープン参加した。宇部市が市制施行100周年記念事業で誘致・開催した「2021年度特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を皮切りに10月24日（日）から30日（土）までをチャレンジウィークとして同時開催した。

チャレンジデー 参加人数：39,373人 参加率：24.1%

チャレンジウィーク 参加人数：87,523人 参加率：53.7%

(2) スポーツコミッションフェスタの開催

新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、家族そろってスポーツが楽しく体験でき、身近な運動のきっかけとなる参加型スポーツイベントとして開催した。室内、室外合わせて9ゾーン17プログラムを実施した。

開催日：10月10日（日）

場所：恩田運動公園一帯

参加者数：約2,000名

同時開催：日本女子フットサルリーグ ミネルバ宇部ホーム戦

(3) スポーツコミッション助成事業

「元気な人・まちづくり促進事業」から「スポーツコミッション助成事業」に変更した。スポーツコミッションの4つの柱である事業に補助するため、「健康づくり・体力づくり」「大会誘致・ツーリズム」「共生社会」の三つの部門に加え、「人材育成」部門を追加して公募した。

申請：5件 採択：5件

(内訳 健康づくり・体力づくり部門2件、大会誘致・ツーリズム部門1件、共生社会部門1件、人材育成部門1件)

(4) スポーツスタート応援事業

複数のスポーツが体験できる教室形式のプログラムを実施するスポーツ遊び教室を開催した。公募の結果2社応募があり、ミズノスポーツサービス株式会社に決定し、8月から3月まで市内2会場で実施した。

参加者：未就学児 17名

(ユーピーアール会場6名、パルセンター会場11名)

小学校3年生以下 27名

(ユーピーアール会場11名、パルセンター会場16名)

(5) 子どもスポーツ夢教室の開催（通常版・特別版）（宇部市からの受託事業）

子どもたちがオリンピックやプロ・トップアスリートによる体験談などの講話、技術指導等を直接受けることにより、運動・スポーツへの関心を高め、夢や目標を持つことの素晴らしさなどを知ってもらうために実施した。

- ① 11月～3月 小学校10校で実施した。今年の講師は宇部市に拠点を置き、令和3年よりバスケットボールB3リーグに参戦しているプロバスケットボールチームの山口ペイトリオッツの選手が務めた。

延べ参加児童数：506名

- ② 特別版の講師として、東京2020オリンピック競技大会において柔道男子100kg級の金メダリストであるウルフ・アロン氏を12月7日(火)に招聘した。生徒に講演と技披露、個別指導を行った。

参加生徒数

・常盤中学校：481名　・東岐波中学校：307名

(6) スマートウェルネスシティ（以下、SWC）の推進に関する協力（拡充）

- ① 宇部市が進めるSWCの具体的な取り組みの中で、はつらつ健康ポイントや個別運動プログラムの市民等への情報提供、スポーツコミッションフェスタでの健康コーナー設置等の協力をした。

- ② 個別運動プログラムの実施（タニタヘルスリンクからの受託事業）

「あなたにぴったりの個別運動プログラム～運動で体力年齢若返りたいコース～」を8月から会員や人材バンク登録講師を活用し、週1回2クラスを運営した。

受講生：18名

(7) スポーツ障害予防対策セミナーの実施

コロナ禍における健康保持に必要なウォーキングについて、効果的な歩き方などを、講話や実技指導を交えて、多世代に向けて分かり易く指導する研修会を開催した。

セミナー名：生涯元気に歩くためのウォーキングセミナー

開催日：2月26日（土）

講師：岡本真由美氏（ミズノスポーツサービス株式会社）

参加者数：30名

(8) 新天町アーケード健康ウォーキングの実施

毎月最終水曜日に15分運動するプログラムを実施し、運動習慣を普及し習慣化させるとともに、チャレンジデー参加率の向上につながる活動を行った。

開催日：毎月最終水曜日

開催回数：11回

参加者数：延べ265名

協力：南部第2高齢者総合相談センター、宇部新天町名店街協同組合

2 スポーツによる交流の促進と地域活性化に関する事業

スポーツを通じて、人や地域の交流を活発にすることで、元気なまちを創っていくため、市内の多様な地域資源（自然や食など）を活かしたスポーツイベントや、観るスポーツの楽しさや魅力を伝えるためのツアーを実施した。

また、宇部市スポーツコミッションが中心となり宇部市、宇部観光コンベンション協会、宇部市体育協会が連携してスポーツ大会・合宿誘致を行うためのツーリズム誘致について連絡会議を実施した。

(1) スポーツ・ヘルスツーリズムの開催（拡充）

① スポーツうべたん2021春

開催期間：4月1日（木）～6月30日（水）

プログラム数：10プログラム（延べ14回）

催行数：7プログラム（9回）

総参加者数：222名

② スポーツうべたん2021秋

開催期間：9月30日（水）～11月30日（月）

プログラム数：10プログラム（延べ16回）

催行数：10プログラム（15回）

総参加者数：362名

③ 親子で北部地域の魅力発見！UBEきたわくわく体験ツアー

スポーツ×グリーンツーリズムとして貸切バスを活用した北部地域を体験する日帰りツアーを一般社団法人宇部観光コンベンション協会と連携して企画した。

開催日：12月5日（日）

ツアー参加者：28名

④ 山口ゆめ回廊博覧会にスポーツコミッションフェスタ2021、スポーツうべたん2021秋を連携事業として参加し、市内外にPRした。

(2) プロスポーツ等応援観戦事業

① レノファ山口応援バスツアー（拡充）

下関開催に合わせ観光要素を加えツアー開催した。「旅々やまぐち県民割」を適用し、ユーピーアール株式会社の協賛、レノファ山口の協力により特典付きツアーとなり、満席となった。

開催日：10月17日（日）

ツアー参加者：30名

- ② プロ・トップスポーツ等観戦応援事業（宇部市からの受託事業）（新規）
宇部市内で開催されるプロ及びトップスポーツを観戦し、地元チームを応援するため、宇部市民を中心にホーム戦へ招待した。

- ・ 山口ペイトリオッツホーム戦観戦応援
10月2日(土)、3日(日)の開幕戦からホーム戦12試合で実施
参加者：921名
- ・ ミネルバ宇部ホーム戦観戦応援
開催日：10月10日(日) ホーム戦で実施
参加者：204名

(3) スポーツ大会・スポーツ合宿誘致事業

宇部市スポーツコミッションが中心となり宇部市、宇部観光コンベンション協会、宇部市体育協会が連携してスポーツ大会・合宿誘致を行うため、ツーリズム誘致について連絡会議を実施した。

スポーツ合宿：3団体誘致（少年野球2団体、高校サッカー1団体）

(4) eスポーツイベントの開催（新規）

全国都道府県対抗eスポーツ選手権2021MIE eFootball ウイニングイレブン部門山口県代表決定戦・宇部市制施行100周年記念市長杯を宇部市とともにトキスマ（旧山口井筒屋宇部店跡地）において開催した。

開催日：6月27日(日)

観戦者：450名（オンライン含む）

3 スポーツによる共生社会の形成に関する事業

宇部市は、「共生社会ホストタウン」に登録されており、誰もが生き生きと暮らせる共生社会の実現を加速していくこととしている。このため、パラリンピアンとの交流、パラスポーツの体験などを通じて、パラスポーツの推進と理解の促進を図るための事業を展開した。

(1) パラスポーツ理解促進事業

① 共生社会実現プロジェクト

宇部市とレノファ山口との包括連携をきっかけに宇部市スポーツコミッション、ユーピーアール株式会社、宇部商工会議所等が参加し、共生社会実現に向けた取り組みを行うプロジェクトを実施した。

- ・ スポーツうべたんでレノファと必勝祈願&みんなでエンジョイスポーツ

開催予定日：4月29日（木・祝日）（コロナ感染拡大防止の為、中止）

協力：知的障がい者サッカー連盟

- ・ レノファ山口ホーム戦の宇部市サンクスデー（拡充）

宇部市とともに日頃は介助が必要である等の理由から試合会場での観戦が難しい方をご招待し、実際にスタジアムで観戦する「スマイル★スポーツ観戦モニターツアー」を実施した。また、宇部市が試合のハーフタイム中に共生社会の取り組みをPRし、当日の出展ブースではボッチャ体験コーナーを設置した。

開催日：7月11日(日)

ツアー参加者：21名（うち障がい者11名）

- ・ チャレンジデーファイナルイベントのボッチャ大会

ユーピーアール株式会社の協賛でボッチャ大会を開催した。レノファ山口公式マスコットキャラクター「レノ丸」も参加した。

開催日：10月27日(水)

参加者：9チーム（33名）

- ② 第1回山口県民パラスポーツ大会（宇部市共催事業）（延期）

宇部市などと協力して、上原大祐さん（バンクーバーパラリンピック、パラアイスホッケー銀メダリスト）を迎えて令和4年2月20日(日)に開催予定であったが、コロナ感染拡大防止の為、延期した。

- (2) パラリンピアン交流事業（延期）

講師に上原大祐さんを迎えて令和4年2月21日(月)、22日(火)に原小学校、川上小学校、厚東小学校で講演や体験会を開催予定であったが、コロナ感染拡大防止の為、延期した。

- (3) 聖火リレー（新規）

東京オリンピック 2020 の聖火リレーが宇部市で開催され、会員有志がリレーコース沿道対応にボランティア参加した。事務局もユーピーアールスタジアムで開催されたミニセレブレーションの受付を担当した。

開催日：5月14日(金)

- (4) 新天町で開催されるイベントへの協力

- ① レノファとみんなのプレイグラウンド in 新天町が開催され、ボッチャ体験コーナーを宇部市とともに出展した。

開催日：5月9日(日)

- ② かねこキッズまつりが新天町で開催され、ボッチャ体験コーナーを宇部市とともに出展した。

開催日：10月24日(日)

- ③ 新天町子どもまつりに参加し、ボッチャ体験コーナーを宇部市パラスポーツクラブとともに出展した。

開催日：11月13日(土)

4 スポーツ・健康分野の活動を担う人材育成及び確保に関する事業

年齢や障がいの有無など、多様なニーズに対応できる、スポーツ・レクリエーション指導者など、スポーツを支える人材の確保・育成、活躍の場の創出に取り組んだ。

(1) 人財バンク登録者の活用

豊富な知識と経験、専門性を有する指導者、講師等を「人財バンク」に登録し、地域や事業所に派遣した。

派遣件数：10件

参加者数：延べ510名

(2) 会員及び人財バンク登録者の資質向上のための研修会の実施

正会員及び人財バンク登録者などの資質向上を図るため、運動指導時などに必要なコミュニケーションスキルを身につけるためのセミナーを開催した。

セミナー名：コミュニケーションスキルワークショップ

開催日：2月26日(土)

講師：森下聖二氏(ミズノスポーツサービス株式会社)

参加者数：15名

5 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 情報発信

WEBサイトやFacebookなどの電子媒体を活用して、リアルタイムに情報を効率的に発信した。

・WEBサイト年間訪問者数：37,375名

・Facebookページのいいね数：826名

・インスタグラム・フォロワー数：623名

(2) 調査研究

より多くの市民がスポーツを通じて健康増進・体力づくりに取り組めるよう、事業の企画・準備・調整を進めた。また、全国の他のスポーツコミッションの取り組みや国の方針、世界的・全国的なスポーツトレンド等の情報を取り入れて、事業の改善や新たな取り組みに活用する。

- ・視察 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（以下、JSTA）
- ・招待 地域スポーツコミッションシンポジウム in 名古屋（オンライン登壇）
- ・JSTA総会（オンライン参加）
- ・スポーツコミッション研究会（オンライン参加）
- ・日本スポーツコミッション 組織の在り方検討部会（オンライン参加）
- ・アフターコロナ時代に注目されるヘルスツーリズムセミナー（オンライン参加）
- ・スポーツツーリズム推進のための人材育成セミナー（オンライン参加）
- ・笹川スポーツ財団チャレンジデーフォーラム（オンライン参加）
- ・会計セミナー（決算編）公益財団法人公益法人協会（広島）